

The World Mental Health Japan Survey version of the Health and Work Performance
Questionnaire Short Form
世界メンタルヘルス日本調査版「健康と仕事のパフォーマンスに関するアンケート」短縮版

B3 あなたは過去 7 日間に、合計で何時間働きましたか？ (97 時間より多かったら、97 と入れてください)	時間数 (00-97) <table border="1" data-bbox="986 405 1276 504"> <tr> <td style="width: 50px; height: 40px;"></td> <td style="width: 50px; height: 40px;"></td> </tr> </table> 時間		
B4 あなたは週に何時間働くことを求められていますか？(残業を含まない所定の労働時間は週何時間ですか？) (時期によってまちまちなら、平均的な時間を記入して下さい。97 時間より多かったら、97 と入れてください)	時間数 (00-97) <table border="1" data-bbox="986 618 1276 716"> <tr> <td style="width: 50px; height: 40px;"></td> <td style="width: 50px; height: 40px;"></td> </tr> </table> 時間		
B5 過去 4 週間 (28 日) のあなたのお仕事を思い浮かべてください。それぞれに該当する日数を、右の空欄に書き込んでください。該当する日が全くなかった場合は 0 (ゼロ) を記入してください。 過去 4 週間 (28 日) のうち・・・			
B5a あなた<u>自身</u>の身体的、または精神的な健康問題によって<u>丸一日</u>仕事を休んだ日は何日ありましたか？(他の人の健康問題でなく、あなた自身の健康問題で休んだ日数のみ記入してください。)	過去 4 週間 (28 日) のうち <table border="1" data-bbox="986 1072 1276 1171"> <tr> <td style="width: 50px; height: 40px;"></td> <td style="width: 50px; height: 40px;"></td> </tr> </table> 日		
B5b 上記以外の、何か他の理由で<u>丸一日</u>仕事を休んだ日は、何日ありましたか？(病気以外の理由で、年休や特別休暇をとった場合はここに含めてください。)	過去 4 週間 (28 日) のうち <table border="1" data-bbox="986 1267 1276 1366"> <tr> <td style="width: 50px; height: 40px;"></td> <td style="width: 50px; height: 40px;"></td> </tr> </table> 日		
B5c あなた<u>自身</u>の身体的、または精神的な健康問題により、勤務時間の<u>一部</u>を休んだ日は、何日ありましたか？(他の人の健康問題でなく、あなた自身の健康問題で休んだ日数のみ記入してください。半休とった日も1日と数えてください)	過去 4 週間 (28 日) のうち <table border="1" data-bbox="986 1462 1276 1561"> <tr> <td style="width: 50px; height: 40px;"></td> <td style="width: 50px; height: 40px;"></td> </tr> </table> 日		
B5d 上記以外の、何か他の理由で勤務時間の<u>一部</u>を休んだ日は、何日ありましたか？(病気以外の理由で、年休や特別休暇をとった場合はここに含めてください。半休とった日も1日と数えてください)	過去 4 週間 (28 日) のうち <table border="1" data-bbox="986 1704 1276 1803"> <tr> <td style="width: 50px; height: 40px;"></td> <td style="width: 50px; height: 40px;"></td> </tr> </table> 日		
B5e 所定の勤務時間より早く出勤したり、残業したり、休日出勤したことは、何日ありましたか？	過去 4 週間 (28 日) のうち <table border="1" data-bbox="986 1899 1276 1998"> <tr> <td style="width: 50px; height: 40px;"></td> <td style="width: 50px; height: 40px;"></td> </tr> </table> 日		

B6 過去 4 週間（28 日）には、合計で何時間働きましたか？（残業や休日出勤も含めてください。遅刻、欠勤、早退などをした場合には、その時間を勤務時間から除いてください）下の例を参考に計算してください。	過去 4 週間（28 日）における時間数 <table border="1" data-bbox="986 264 1420 358"> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				
過去 4 週間（28 日）における勤務時間の計算例 1 週あたり 40 時間で 4 週間＝160 時間 1 週あたり 35 時間で 4 週間＝140 時間 1 週あたり 40 時間で 4 週間、さらに 4 週間で合計 20 時間残業＝180 時間 1 週あたり 40 時間で 4 週間、うち 2 日（1 日 8 時間）は欠勤＝144 時間 1 週あたり 40 時間で 4 週間、うち 3 日は半日（4 時間）欠勤＝148 時間 1 週あたり 35 時間で 4 週間、うち 2 日（1 日 8 時間）欠勤、3 日半日（4 時間）欠勤＝112 時間					
B9 次の0から10点までの数字は、仕事の出来（でき）を表したものです。0点は、あなたの仕事を他の誰かがやって最悪だった時の出来、10点は一番仕事の出来る人がやった場合の出来とします。 あなたと同じような仕事をしている<u>たいていの</u>人たちの、普段の仕事の出来は何点くらいになるでしょうか？もっとも当てはまる数字に○をつけてください。（<u>あなたではなく、他の人の仕事の出来である点に注意ください。</u>）					
<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: left;">最悪の出来</td> <td style="text-align: right;">最高の出来</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10</td> <td></td> </tr> </table>		最悪の出来	最高の出来	0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10	
最悪の出来	最高の出来				
0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10					
B10 同じく 0 から 10 点で表すと、<u>過去 1 ～ 2 年の、あなたの普段の</u>仕事の出来は何点くらいになるでしょうか。もっとも当てはまる数字に○をつけてください。（最近 1 ～ 2 年間に今の職場でお仕事をはじめられた場合には、以前の職場での仕事の出来も含めて考えてください）					
<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: left;">最悪の出来</td> <td style="text-align: right;">最高の出来</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10</td> <td></td> </tr> </table>		最悪の出来	最高の出来	0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10	
最悪の出来	最高の出来				
0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10					
B11 同じく 0 から 10 点で表すと、<u>最近 4 週間（28 日間）の、あなたの全般的な</u>仕事の出来は何点くらいになるでしょうか。もっとも当てはまる数字に○をつけてください。（勤務評定とは関係ありませんので、思った通りにお答えください。）					
<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: left;">最悪の出来</td> <td style="text-align: right;">最高の出来</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10</td> <td></td> </tr> </table>		最悪の出来	最高の出来	0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10	
最悪の出来	最高の出来				
0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10					

© Ronald C. Kessler, PhD. All rights reserved.

Translated and assembled by M. Tuchiya, A. Inoue, and N. Kawakami, on behalf of the World Mental Health Japan Survey Group in June 2008, modified in October and December 2018.